

施策評価表

平成28年度分

①	施策コード	6・2・1	評価担当課	商工観光課	総合戦略	行政経営	過疎
②	施策名	地域に活力をもたらす企業誘致の推進					
③	目標	地元中小企業の振興に満足している町民の割合		施策の内容	「東北放射光施設」誘致の実現に向けた取組みを進めます。 また、新たな進出企業のニーズに対応できる工場団地の造成など、受け入れ体制を充実させるとともに、異業種間や地域との交流機会を創出して企業の活性化を図ります。		
④	現状と課題	◆ 国道113号沿いの市街地においては小売店舗やコンビニエンスストアの進出がありますが、消費者ニーズの多様化により町内における購買率は年々減少傾向にあります。個人商店では、経営者の高齢化や後継者不足により店の存続が難しく、空き店舗が多くなっています。 ◆ 町中心部の商店街では、町内の若手事業者等が空き店舗を活用して新たなお店をオープンさせるなど、商店街活性化の動きが見られます。 ◆ 日常の買い物の利便性を確保するためには、町、商工会、事業所や、地域住民が一丸となって中心市街地の活性化を行なう必要があります。 ◆ 日本の景気は緩やかな回復傾向にありますが、依然として地域間格差が生じています。本町における企業の多くは中小企業であり、地域経済の活性化や安定した雇用の場の確保に向けて、経営の安定化や事業拡大、起業者の育成など支援を行う必要があります。 ◆ 本町では製造業を中心とする企業誘致を図り、地元の雇用創出に努めてきました。今後は、「東北放射光施設」※の誘致を推進するとともに、地域の特性にあった企業誘致を進めていくことが求められます。					

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	実績値(上段)・目標値(下段)				
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
新工場操業数(27年度からの累計)	工場	2	2	3	3	4	5
製造品出荷額	億円	465	-	465	468	468	470

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	27年度	28年度	29年度(計画)	30年度(計画)	31年度(計画)
	96,112	33,404	39,300	137,000	122,000

1年間の取組の総括

⑧	1年間の主な取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> ・東北放射光施設計画について、候補地の調査測量設計、関係機関への協議等を実施。誘致実現のため要望活動を行った。 ・企業立地支援助成事業について、企業誘致促進のため奨励金等を活用し新增設事業着手する事業者に対し制度周知を図った。 ・企業立地情報発信事業について、88社に対する企業訪問と広報誌に7回掲載し情報発信を行った。 ・工場団地造成事業について、説明会等の実施した。 ・工場団地維持管理事業について、シルバー人材センターに除草等業務を委託し環境美化を図った。
⑨	施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	○ 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要

今後の取組

⑩	今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・東北放射光施設計画については、平成29年度をもって終了とする。 ・企業立地支援助成事業、企業立地発信事業について、制度のパフレット作成、HPの掲載、ウェブサイトを活用した情報発信を行う。 ・工場団地造成事業について、地権者から了解を得て、調査設計を行い工場団地を造成する。
---	-------	---

⑪	次年度以降の方針(主担当課)	拡充	【説明欄】 工場団地造成事業について、地権者から了解を得て、調査設計を行い工場団地を造成に着手する。
	委員会評価	拡充	【委員会意見欄】 工場団地造成事業について、地権者から了解を得て、調査設計を行い工場団地の造成に着手すること。